

令和5年度第6回石狩市地域公共交通活性化協議会 議事録

日時 令和6年3月25日（月）10時00分～11時00分

場所 石狩市役所4階 401・402会議室

出席者 小島郁也会長、佐々木宏嘉委員、熊谷貞治委員、菅田昇幸委員、山下光弘委員、小島義広委員、桑山渉委員、河合保郎委員、高眞一委員、池田篤司委員、久保田貴浩委員、経亀真利委員、岩佐英世委員

事務局 企画課交通担当課長 上窪健一、企画課交通担当主査 江島紀和
中央コンサルタンツ株式会社 堀主査

傍聴者 1名

次第

1. 開会

2. 議題

(1) シン・石狩市地域公共交通計画（イシカリモビリティ2030）について

(2) オンデマンド交通実証運行について

3. その他

4. 閉会

===== 審議内容の記録（審議経過、質疑、意見等） =====

※ 以下の質疑・意見については、○は委員発言要旨、●は事務局発言要旨

1. 開会

2. 議題

(1) シン・公共交通計画（石狩モビリティ2030）について（※事務局より説明）

●シン・公共交通計画（石狩モビリティ2030）について

【質疑・意見】

特になし

(2) オンデマンド交通実証運行について（※事務局より説明）

●オンデマンド交通実証運行について

【質疑・意見】

○資料の読み方を確認したい。通勤オンデマンドの資料の中で、代理予約に比べて、利用者本人が予約する、アンドロイドや 아이폰の数字が増えている。これは利用者が増加したということか。

●代理予約機能は今年度の実証運行でシステム改修をし

て導入したもの。利用者本人の予約数が増加している状況からも分かるとおり、利用企業自体も増加している。

○路線バスの新港3路線廃止が迫る中で、路線バス利用者がスムーズにこちらのシステムに移行できればと思うが、現在の状況はどのようなになっているのか。

●路線バス廃止を控え、問い合わせは増加している。これまで「いつモ」を知らなかった個人や企業が問い合わせにより「いつモ」を知り、ご利用の上、「4月以降も活用したい」とのコメントをいただいた。

○廃線予定の路線バス車内に、「いつモチラシ」を配架することは可能か。

○バスの運用上、決まった車両が石狩湾新港地域を走るわけではないため、車両内のチラシ配架については、石狩市と協議が必要と考えている。現在、バス停にて周知を行っており、その結果石狩市に問い合わせが増えているのではないか。

●昨年新港3路線が走る石狩湾新港地域の企業様向けに体験搭乗を開始、周知を図ってきたところ。

3. その他

特になし

4. 閉会

令和6年3月29日 議事録確定

石狩市地域公共交通活性化協議会

会長 小島郁也